



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 中村健輔 幹事 山村朋史 広報委員長 中島康之



電話 (06) 6345-1115 (直通) 電話 (06) 6341-4411 (ホテル) FAX (06) 6344-8222 E-mail: temma-rc@lapis.plala.or.jp http://www10.plala.or.jp/temma-rc/

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

NOVEMBER 4 2010 NO. 2087

ロータリー財団月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2087回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 ロータリー財団月間記念卓話
「ロータリー財団月間に因んで」
地区財団情報・増進委員会
委員長 百済 洋一 様
ロータリー財団委員会
- 5) 創立43周年記念写真撮影

次週(11月11日)のお知らせ

- 1) 例会 (2088回)
- 2) ソング 我等の生業
- 3) 卓話 創立43周年記念卓話
「クラブの歩みと私の思い」
坂本 一民 会員

☆☆ 11月度のお誕生日 ☆☆

17日 川原 和彦

☆☆ 11月度の在籍表彰 ☆☆

42ヵ年 福井 興 15ヵ年 樫木 勇
3ヵ年 西村 功

☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者 ☆☆

南川 和茂 中島 豊彦 中村 健輔
西村 功 山村 朋史

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

本日の三世代クラブ合同社会奉仕事業、合同例会にあたりまして、ゲストとして大阪市ゆとりとみどり振興局 文化部長 中川喜彦 様、同 文化部担当係長 萩原健一 様、そして大阪市教育委員会事務局 文化財保護担当 主幹 植木 久 様にお越し頂いております。ご臨席誠に有難う御座います。

又、大阪大手前RC、大阪中之島RCの皆様にも大変ご協力いただき有難う御座います。さらに、RI第2660地区IM6組をご担当いただいております、高島ガバナー補佐にもご臨席

賜り厚くお礼申し上げます。

この三世代ロータリークラブ合同事業は、国際ロータリー創立100周年を記念して2005年5月にスタートし、本年が7回目の実施となります。前回は、大手前クラブさんが幹事役としてインフルエンザ対策用マスクの街頭での一般配布、前々回は中之島クラブさんが幹事役で、二施設(海の子学園、成美学寮)にAEDを寄贈致しました。

今年度は、この合同社会奉仕事業として、現存する大阪最古の洋風建築であり、国指定の重要文化財である「泉布観」の保存、整備のため、3クラブにて寄付金40万円を大阪市に寄付させて頂くことと致しました。後程贈呈式をさせて頂きます。泉布観につきましては、多くの会員の皆様に午前中特別見学をして頂きました。又、その建設と歴史につきましては、このあと卓話にて先ほど御紹介の 植木 久様より詳しくご説明いただくことになっております。

観光立国という事が、日本の大きなテーマになっておりますが、今回の私共の合同社会奉仕事業が、大阪市の魅力を増し、国内外の観光客増加の一助となり、ひいては地域振興に役立つことを願っております。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	1名	会員総数	68名
国内ゲスト	4名	会員出席	49名(61名)
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	22名
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名

10月28日の出席率	80.33%
4週間前(10月7日)の メイクアップを含む出席率	92.06%
メイクアップ実施会員	3名(欠席者8名)

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①11月1日からロータリーレートが1ドル=82円に変更になります。(現行1ドル=86円)
- ②当クラブをスポンサークラブとして長谷川さあやさんが青少年交換学生として地区選考委員会で選考承認され派遣されることが決まりましたのでご報告申し上げます。
- ③2010-2011年度地区大会が10月29日・30日に開催されますのでご出席の方は宜しくお願い致します。本会議ご出席の方は国際会議場5F総合受付場の中の客席へ上がるエレベーターの付近に10月30日(土)12:30に「絆ネクタイ」着用でお集まり頂きますようお願いいたします。なお、「家族の集い」に参加されますかたは10月29日(金)午後3時に大阪国際会議場5F登録受付前にご集合お願い致します。出発は午後3時20分です。遅れられた方は直接国立国際美術館へお願いいたします。
- ④大阪東南ロータリークラブより「ラバーダック」につきましてのご案内が届いておりますので会員ポストに配布させて頂いております。
- ⑤No.3・4・5・7テーブル情報集会のご案内を本日もお配りしております。
- ⑥No.1・2・6・8テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ⑦次週例会終了後6F「写真室」にて創立43周年記念写真撮影を行いますので宜しくお願いいたします。
- ⑧本日例会終了後、11月度定例理事会が10F「平安の間」にて開催されます。関係各位よろしくお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

三世代クラブ合同社会奉仕、合同例会を祝して。
中村 健輔
高島ガバナー補佐、佐々木パストガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。

直前パストガバナー補佐 重里 國麿
三クラブ合同例会開催を祝して！ 石田 道夫
本日もたくさんのニコニコありがとうございます。
大阪天満橋RC SAA一同

平成22年10月28日 合計金 21,000円
累計金 1,155,090円

☆☆ 三世代クラブ合同社会奉仕事業 ☆☆

「泉布観見学」

10月28日、三世代クラブ合同社会奉仕事業としてその保存整備資金の一部を寄贈する、大阪市管理の国指定重要文化財「泉布観」を見学しました。現在は一般公開されてなく、大阪市教育委員会のご協力を得て実施したものです。

大阪市北区天満橋1丁目に建ち、明治天皇が行幸の際に自ら命名された建物ですが、明治4年創建当時の面影が一杯に残されていて、参加者一同、明治初期にタイムスリップしたような味わい深い一時でした。(岡本健社会奉仕委員長)



☆☆ 三世代クラブ合同例会 ☆☆

10月28日は、午前中の「泉布観」見学に続き、午後からヒルトン大阪ホテル5階桜園の間で、三世代クラブ合同の例会が開かれました。ホストは当大阪天満橋ロータリークラブです。

例会の司会は中川政照SAAで当クラブ中村健輔会長の開会点鐘で合同例会が始まりました。当クラブ高松貞彦ソングプログラム委員長の指揮で「奉仕の理想」を歌い、当クラブの中村健輔会長、大阪大手前RCの三木元昭会長、大阪中之島RCの前田隆司会長からそれぞれ挨拶の言葉があった後、大阪市へ三クラブ合同社会奉仕事業として泉布観補修費用への寄付金の贈呈を行いました。また、大阪市長からは3クラブに対し感謝状の授与がありました。続いてRI第2660地区IM第6組担当高島凱夫ガバナー補佐からご挨拶を頂いた後昼食に入りました。

テーブルの座席配置は、三クラブの会員が混ざって話しやすいよう配慮され各テーブルとも大いに歓談されていました。

昼食後、午前中の見学会で解説をしていただいた大阪市教育委員会事務局文化財保護担当主幹植木久様の卓話があり、大阪の歴史ある「泉布観」についての知識が深まりました。

最後は全員が手をつないで輪になり、「手に手をつないで」を合唱しました。

三世代クラブの「絆」を確かめ合い、また、これを深め合った一日でした。



大阪天満橋ロータリークラブ中村会長挨拶



大阪大手前ロータリークラブ三木会長挨拶



大阪中之島ロータリークラブ前田会長挨拶



三クラブ合同・寄付金贈呈



大阪市長より感謝状授与



☆☆ 先週（10月28日）の卓話 ☆☆

「わが国最古の本格的西洋建築―

泉布観の建築と歴史」

大阪市教育委員会事務局文化財保護担当

主幹 植木 久 様

泉布観の歴史

泉布観は造幣寮（造幣局の前身）の応接所として建てられた。設計はウオートルスというイギリス人技術者である。明治3年竣工で、わが国の本格的な洋風建築としては最初のものといえ、わが国近代建築のスタートを飾る建築として貴重である。

明治天皇はしばしば大阪に行幸されたが、そのとき泉布観を宿泊所として用いられた。明治26年からは第4師団長に赴任された北白川宮の住居として使用されたが、このとき改造がおこなわれ、現在の状態になった。大正6年に大阪市に移管され、実科女学校という市立女学校の校舎の一部として利用された。

昭和31年、わが国の洋風建築としては最初に、国の重要文化財の指定を受けた。

泉布観の建築の特徴

泉布観の建築様式は“ベランダコロニアル様式”という。これは建物の周囲にベランダを置くのが特徴であるが、その後のわが国の洋風住宅はほとんどがこのタイプである。ほかには窓がフランス窓（床面から立ち上がっている窓）であることなどの特徴があるが、これらは高温多湿の気候をしのぐために考案された建築様式である。

明治初年ではタイルが貴重だったので、1階中央の廊下のみを使用され、それ以外は木の床板にタイルの模様をペンキで描いている。暖炉、シャンデリアも輸入品である。レンガは国内で

焼いたが、耐火煉瓦がなかったので、“やわい”焼きである。地下にワインセラーがつくられている。公式のレセプションにワインは必需品であったとおもわれる。

このように泉布観の建物は、明治初年当時のわが国の建築事情をよく示しており、大変興味深いものである。



大阪天満橋ローターアクトクラブ

11月第2例会のお知らせ

日時：11月17日（水）19:15～20:45

内容：「大阪の文化を学ぼう①

『大阪検定に挑戦！』」

（担当：国際奉仕委員会）

場所：錦城閣

登録料：RC 3,000円

登録先：幹事 山西 健介 090-6824-9325

termabashi@rid2660rac.org

登録締切：11月15日（月）

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・フレンチオニオンスープ、チーズクルトン添え
- ・エビフライ タルタルソース
- ・バニラアイスクリーム 季節のフルーツ添え
- ・ライス ・コーヒー

奉仕の理想

元京都 RC

作詞 前田 和 一郎

元東京 RC

作曲 萩原 英 一

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の生業
（みくに ならわい）

望むは世界の久遠の平和
（くおん）

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ
（とわ）

我等のロータリー

ロータリー